



# 羅臼町議会だより



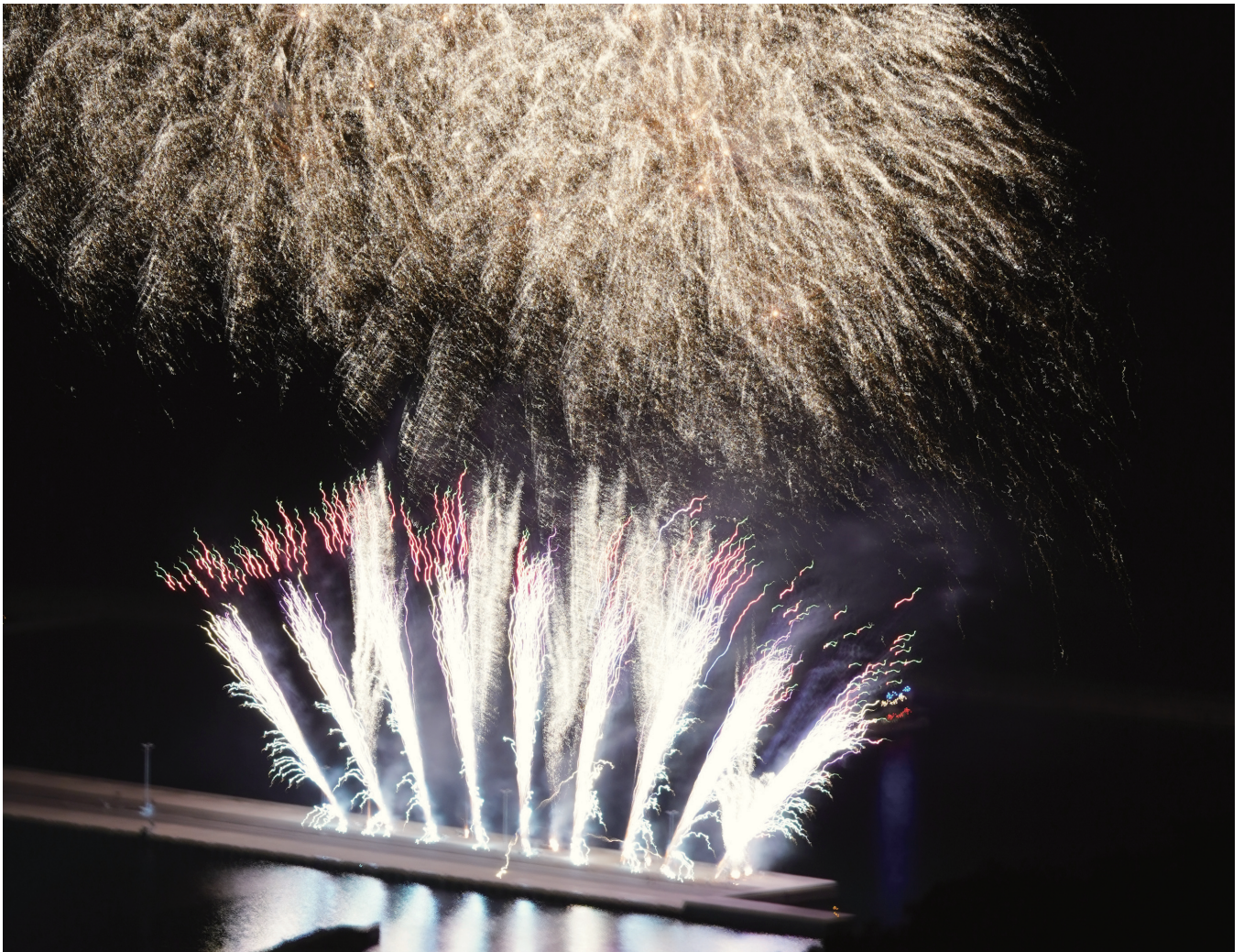
# しれとこ

第3回臨時会・第3回定例会 .....	2~3
一般質問 .....	4~7
ズームアップ .....	8
議会懇談会 .....	9

令和6年

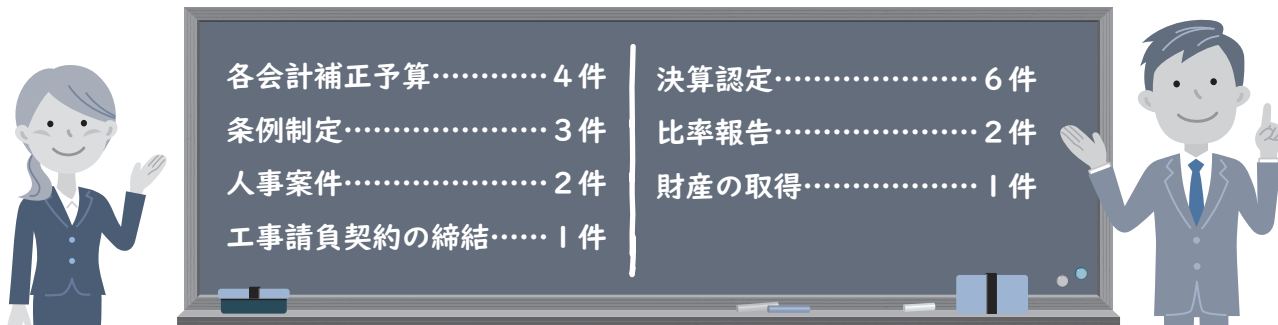
第**180**号

10月25日



# 令和6年 第3回臨時会・令和6年 第3回定例会

去る8月8日に令和6年第3回臨時会、9月10日～12日に第3回定例会が行われ、報告2件、議案9件、諮問1件、認定6件の審議を行い、全て原案通り可決した。



各会計補正予算…………… 4件	決算認定…………… 6件
条例制定…………… 3件	比率報告…………… 2件
人事案件…………… 2件	財産の取得…………… 1件
工事請負契約の締結……… 1件	

## 令和6年度一般会計補正予算

補正額 **1億6,207万円** 総額 **54億3,231万円**

総務費	一般行政に要する経費	1億1,686万円
	移住促進事業に要する経費	116万円
民生費	社会福祉事業に要する経費	2,765万円
	障がい者自立支援事業に要する経費	164万円
	後期高齢者医療費負担金に要する経費	299万円
	子育て支援に要する経費	6万円
	子育て世帯臨時特別給付金に要する経費	19万円
衛生費	予防接種に要する経費	9万円
	新型コロナワクチンに要する経費	322万円
	高齢者新型コロナワクチンに要する経費	682万円
農林水産業費	水産振興等に要する経費	110万円
教育費	スポーツ振興に要する経費	29万円

## 令和6年度国民健康保険事業会計補正予算

補正額 **3,648万円** 総額 **10億1,244万円**

	国保一般事務に要する経費	3,503万円
	保健給付費等交付金償還金	144万円

## 令和6年度介護保険事業会計補正予算

補正額 **577万円** 総額 **4億9,040万円**

	国庫負担金等返還金	577万円
--	-----------	-------

## 令和6年度水道事業会計補正予算

〈収益的収入及び支出〉

(収入) 水道事業収益補正額 **134万円** 総額 **1億7,279万円**

海岸町消火栓取替受託工事

(支出) 水道事業費用補正額 **134万円** 総額 **1億4,688万円**



## 工事請負契約

### 工事名

羅臼町営住宅緑町団地改修工事（十号棟）

### 契約金額

八九、二六五、〇〇〇円

### 契約の相手方

氏名 有限会社 酒井建設  
代表取締役 酒井 孝行



## 条例改正

### 印鑑条例の一部を改正する条例

#### 趣旨

・電子署名に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、個人番号カード（マイナンバーカード）を利用し、コンビニエンスストアの多機能端末機を介した印鑑登録証明書の交付を可能とするための規定を改定する。

### 国民健康保険条例の一部を改正する条例

#### 内容

・医療保険に係る被保険者証が廃止され、マイナンバーカードと一体化される事に伴い、被保険者証の交付がなくなるため条例の見直しを行うもの。

### 水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例

#### 改正理由

・羅臼町の水道事業について

では、「市街地区」を上水道事業、「岬地区」及び「峯浜地区」を特定簡易水道事業とし、三つの水道事業を一つの会計で運営しているが、今後の管理運営の効率化を目的に、特定簡易水道事業を上水道事業に統合することとしたため、本条例の見直しを行うもの。



## 人事案件

### 羅臼町教育委員

住所 羅臼町船見町二三二

番地二十九

氏名 葛西 良浩

任期 令和六年十月一日～

令和十年九月三十日



### 人権擁護委員

住所 羅臼町共栄町二十九

番地

氏名 井田みゆき

任期 令和七年一月一日～

令和九年十二月三十一日



## 財産の取得

### 購入機器

個人用透析装置一式 三台

（型番：TR-3300S typeB）

#### 購入理由

現在使用している個人用透析装置は、平成二十四年五月購入のもので十一年が経過しており、安定した透析治療のため機器の更新を行うもの。



## 「ここが聞きたい」一般質問Q & A

議員は毎年3月・6月・9月・12月に開催される定例会で、町政全般に対し、質問することができます。これを「一般質問」と言います。

今回は4名の議員が質問しました。

本文は、質問した議員本人の責任で執事（要約）した原稿を掲載しています。

## 令和6年 第3回定例会 一般質問

小野 哲也 議員



### コミュニティバスについて

#### 質問

- ①現在の利用状況
- ②実験をしてみたいの課題
- ③今後の運用及び運営等への計画について

**町長** 多くの町民が満足感の得られる移動手段の実現を目指す

#### 湊屋町長

①利用状況においては、第一弾として、七月二十五日から十月二十四日までの期間、買物の支援型として町内を循環する実証社会試験を毎週火・木の三日間、阿寒バスが運行していない朝九時～午後一時までの時間帯で運行

しており、直近の九月五日までで十九日間運行し、延べ三十三人の町民の方々が利用している状況です。

②この質問については、実証社会試験が始まったばかりで、今の段階では申し上げられることはありません。

③実証社会試験中のコミュニティバスにかかわる費用と運営については、すべて町で行います。

また、第二弾の実証社会試験については、峯浜町から湯ノ沢町、岬町地区を現行の路線バスが走っていない時間帯で巡回運行する計画であり、主に既存の阿寒バス停留所を利用し運行する予定です。

いくつかの実証社会試験を二年間行い、利用者ニーズを把握し「羅臼町地域公共交通計画」を策定し、次年度もどのようなコースで実証社会試験を行うかについては、「羅臼町地域公共交通活性化協議会」で協議がな

され進められていきますが、実証社会試験については、概ね二か年実施したく、計画策定後の運行については、まだ何も決まっていません。

人口減少の本格化、運転手不足の深刻化などにより公共交通サービスの維持・確保が厳しさを増し、地域の暮らしと産業を支える移動手段として、今よりもいい形にできるよう地域公共交通の再構築を図ります。

また、地域公共交通の計画策定に当たっては、

国の制度改正や北海道の動きもあり、釧路・根室地域公共交通活性化計画も関連として整理すべきです。

多くの町民が満足感を得られる移動手段の実現を目指し、少しでも空白の穴埋めとなる方法を、既存の交通事業者や関係機関の方々と協議・検討していき、まずは実験段階ではありますが、町民の方々にコミュニティバスの利用促進についてお声がけを頂くなどの協力をお願いします。





米井 宏喜議員



### ヒグマ対策におけるハンターの報酬等について

**質問** 九月現在までの発見連絡回数とハンターの出勤回数とは？

**湊屋町長** 九月五日まで一四一回、ハンターの出勤回数は七十八回、うち六十六回は町職員の出動である。

**質問** 他市町村と比べてハンターの報酬は適正と考えるのか、また今後引き上げは検討しているのか。

**湊屋町長** 運用方法や報酬形態が異なるので適正な報酬額の判断は難しいが、現時点では

適正であると考えている。道内の市町村では出勤時の報酬額の引き上げが見受けられるので、猟友会と協議しながら改正に向けて検討する。

**質問** 今後、ヒグマ対策に向けたハンターの人材確保を、どのように進めて行く予定か。

**湊屋町長** 四月現在で二十四名の会員がいる。増員をしなければ人員不足になることから補助制度の紹介を毎年広報で周知している。

**質問** 物価の高騰により、ハンターの活動にかかる経費も増えているが、補助金額は数年前から変わっていない。今後についてどう考えているのか。

**川端副町長** 補助の金額は、基本的な講習料等から算出している。実砲等の個人でかかる経費については把握していないので、確認し今後検討していく。

**質問** ドローンを活用したヒグマ対策事業の進捗状況について教えてほしい。

**湊屋町長** 八月上旬から飛行訓練を週一〜二回行なっている。現在まで実践的な使用には至っていない。今後、エゾシカ有害駆除時の使用も検討している。当面の間はスムーズに活用できるように訓練を継続していく。

### 幌萌町のオートキャンプ場について

**質問**

三月の一般質問にて湧水の水質検査項目を増やすとの回答があったが結果を知りたい。また、夏季の水量低下は確認されなかったか、利用者からの意見はなかったのか。

**湊屋町長** 水質検査は、来年度のオープン前に実施する予定。今年度は水量低下が見られなかった。利用者からのご意見は

なかった。

**再質問**

今年度、水質検査項目を増やさなかったのはなぜか。

**伊藤まちづくり担当課長**

今年度の予算の項目には入っていないことから、来年度の取り組みとして行なっていく。

**質問**

「なっぷ」やWi-Fi導入による成果と課題、今後の展望を聞きたい。

**湊屋町長**

利用人数が前年度比一二二%、利用金額が一五四%と過去最高の入り込みになっている。「なっぷ」の評価は四・四九点と高い評価もいただいている。来場者が集中した際の人員不足やトイレ待ちの発生など、委託内容の見直しや活用方法について検討する。

**再質問**

今後、センターハウスの活用をどのようにして行くのか。

**伊藤まちづくり担当課長**

トイレの問題や受付対応

などの課題も含め、今後の活用をどのようにして行くのが望ましいのか検討し、改善していく。

### 社会教育の取り組みについて

**質問**

SNSやブログでは確認しづらい。社会教育活動の充実に向けたPR等、今後の展望を知りたい。

**石崎教育長**

羅白町のHPで取り上げるのは公表義務のあるものや、広く周知することが必要と判断したもの等について掲載している。SNSでの情報発信は各学校や子ども会を通じた周知を行うなど、漏れなく情報が行き渡るように取り組んでいる。広報誌や町政だよりは、羅白町のHPからも閲覧できるが、一部最新の情報に更新されていない箇所があったので速やかに更新作業を行い、引き続き情報発信の充実に努めていく。

小川 雅勝 議員



安心・安全のまちづくり

街路灯の設置について

質問

現在設置されている街路灯は、街路灯として設置されているのか防犯灯として設置をしているのか、町長の認識を伺います。

設置の状況を見ると歩道に光が届いていなかったり、海岸町から春日町までの間は市街地を除きほとんどが浜側に設置されていたり、疑問に思うところであります。

また、松法ソスケ地区の約一・五kmの区間は二〇〇m〜三〇〇mに一基しか街路灯が無く、歩道は真っ暗で危険な状況と思われます。このような状況は改善が

必要と思われませんが、町長の考えを伺います。

町長 防犯灯に限らず、安心して町を歩けるよう対策を講じていく

湊屋町長

防犯灯については、主要

道路や交差点、町内会館や地域の住民が利用する公的施設付近に設置するもの。

夜間の歩行に支障がないよう住宅地に設置され、原則電柱に設置するものが防犯灯であると認識しています。

防犯灯設置状況については当町の地形上、国道や道道にも設置され町内には七

九九基の防犯灯が設置されていて、電気代については各町内会へ八割の助成、リース料については各町内会から二割負担を頂いております。設置にあたっては、LED化を進める際に、各町内会へ設置場所についての確認をとり事業を進めてきた経緯があり、町内会から防犯灯についての相談はありませ

せん。しかしながら、近年のヒグマ出没件数、住宅付近での目撃件数が多くあり、夜間の歩行に心配をしております。町としては、防犯灯に限らず、安心して町を歩けるような対策を講じていかなければと考えているところであり、ソスケ地区の道路については令和二年度の高校生一日議会でも同じ質問を頂き、道路管理者へ設置要望をし、歩行者の安全確保のための設置ではありませんが、翌年の令和三年度に二基、四年度に三基、計五基の道路照明をソスケ地区に設置して頂きました。まだ真っ暗で危険だというご意見は私も理解でき、どのような方法で歩行者の安全対策がとれるのか、また温泉ホテルがある湯ノ沢町方面においても、夜間の歩行者の安全確保が問題となっておりますので、町民や来訪者が安心して過ごせる更なる安全対策を講じるよう努めます。

再質問

現在の街路灯の設置状況は質問した通り防犯灯とし

の役割を果たしていない箇所が沢山ありますが、

湊屋町長

移設や増設が可能か含めて調査する必要があると思

います。設置した時と状況も変わっているので今後検証し、また、ソスケ地区に

関しては道路管理者と更に協議をしてまいります。

防犯カメラの設置について

質問

凶悪な犯罪や事件、事故又は詐欺などの事件解決に大きな役割を果たしているのが防犯カメラだと思えます。羅臼町において設置状況を確認したところ、主要な施設の内部に設置されていると言う事でした。

その他は民間施設での駐車場など数か所に設置されているようですが、近年観光客も増加しているように感じますし、昨年はヒグマが町中を歩いたと言う事もあり、町内の主要な箇所に防犯カメラの設置が必要と考えますが、町長はどのよ

うに考えますか。

町長 防犯カメラの屋外設置については難しさが

湊屋町長

防犯カメラの設置に当たっ

ては、法的には何ら難しいことはありませんが、プライバシーや個人情報の関係だけは注意が必要だと考えております。近年の外国人観光客の増加や道の駅周辺の混雑具合から設置について検討しているが、維持管理面での調整がつかない現状です。町として野外に設置するとなると、何のための設置であるのか、根拠・目的を明確にしなければならず難しさがあることを理解して頂きたい。

再質問

小学校・幼稚園の各校一園化を進める上で今後どちらかの学校に決まりますが、是非児童の通学路に「見守りカメラ」を設置して頂きたい。

湊屋町長

通学路の見守りカメラについては、教育委員会と協議をしてまいります。



山下 竜哉 議員



羅臼町の観光について

通過型観光からの脱却について

質問

観光客が町内に長時間滞在してもらうための今後の展望、また新たな展開について伺います。

町長 現在の観光客の入込に  
ついては、新型コロナ  
蔓延前の水準まで回復  
傾向にあります

湊屋町長

冬期間はインバウンドを中心にバードウォッチングが大変人気であり、宿泊先が不足している状態です。今後の展望は、アクティビティの造成や既存の観光資源の見直しを行っており、

また地域おこし協力隊の募集や、ツアーガイドの育成、町外のガイドとの連携を図り、国内外の旅行者の満足度向上に努めたいと考えます。

現在の観光スポットの整備について

質問

町内各所にある看板や案内板が分りにくい、草木のせいで見えにくい等々不備が見受けられるので、今一度点検整備を行うべきかと考えますが、町長の考えをお伺いします。

町長 委託業者や職員により  
年数回点検している

湊屋町長

町内全域の状況を逐一把握することは難しいので、情報収集や情報提供を受けながら必要に応じて整備を進めてまいります。今後は観光DX（電子看板、SNS等の活用）の推進を図り、現代の情報発信に合う対応を検討してまい

ります。

新たな観光スポットの開発について

質問

羅臼町内にはまだ表に出ていない素敵な場所がありますが、その開発整備を進めるといふことについていかがお考えでしょうか。

町長 誘致を進めている修学  
旅行や町内観光ツアー  
の選択肢を増やす手段  
として重要なこととす

湊屋町長

各観光関係の行っている意見交換、ワークショップを通じて新たな観光スポットの開発に努めてまいります。



羅臼町内の「公衆トイレ」の問題について

質問

公衆トイレの一部が長期にわたり閉鎖され使用できない状況が続いている。また使用できるトイレについても、入るにもためらい、使用するにも耐えられないところも見受けられます。それらの整備を今後どのようにされるのか伺います。

町長 閉鎖中等承知はして  
いる

湊屋町長

現在閉鎖中のトイレや、構造上や衛生上で使用しづらいトイレがあることは承知しておりますが、場所が



漁港や道路沿いに設置されたトイレに関しては町の所有物ではないため、羅臼町が整備する予定は無いが、必要に応じて管理者に整備の要請を行ってまいります。

相泊方面の道中の問題

質問

相泊方面に向かうトンネル内において「センターラインが分らず危険」「トンネル内が暗くて危険」という声がありますがその対策は？

町長 道道知床公園羅臼線の  
管理者である北海道へ  
対応する旨、伝達済み  
であります

湊屋町長

主に共栄町のマッカウストンネル内については以前より苦情や要望はあり、都度北海道へ対応要請をしてきました。今年度は照度を確保するため照明の清掃を実施済み、今後センターラインの引き直しを予定しているという情報をいただいております。



## 羅臼町議会 議員研修

### 一般質問 基本と課題

八月二十八日(水)、羅臼町役場議員控室にて北海道町村議会議長会参与の勢篠了三氏を講師に招いて研究会を行いました。

「議員の成り手不足問題」現在の各地方における無投票の増加と定数割れの現状。投票率の低下、男女均等選挙法についての知識を深めました。

「立候補の障壁」として挙げられる大きな課題に「議会・議員に対する低い関心」について述べられました。なぜ関心が得られないのか？ 私たち議会が有権者の関心を惹きつける活動を怠ってきたのではないか。若い世代が議会が何をしているのか分からないのは、日本の学校教育が有権者教育から遠ざかっているためなのではないかという意見もあるようです。

そのような課題を解決するために栗山町議会の「議員の学校」や浦幌町議会の「まちなかカフェDE議会」等の取り組みが行われており、今後の参考にしたいと考えています。

### 羅臼町議会改革の取り組み

羅臼町議会の取り組みで毎年行われている「羅臼高校生一日議会」は、他市町村よりも活発に行われており、有権者教育の一つとして効果のある取り組みであるという意見をいただきました。

二〇二一年に行われた住民アンケート調査には、市民の厳しい記述もあり、議員活動を広く知ってもらうための取り組みを積極的に行う必要があると感じました。

### 一般質問とは何か

一般質問については「改めたい質問・うまい質問」

など、効果的な質問をするにはどのようにすると良いのかを学びました。過去の一般質問を振り返り、個人的に改善の余地があることに気づく事ができたので、今後の一般質問では学んだ事を生かし、的確に考えを伝えられるよう努めていこうと思います。



## 行政と議員の 懇談会

令和六年九月十日(火)、一校一園化に関する懇談会が行政との間で行われました。

懇談会では、町長や教育委員会から説明を受けた後、議員から以下のような意見や質問がありました。

・羅臼小学校に統合し、一階部分を幼稚園に改修する場合、コストが大幅に増加することが予想される。

・小学校を幼児教育の場として利用する場合、遊戯室や園庭など、幼児に適した環境を十分に整備できるのか。

・学校直行のバスが導入された際、児童や幼児を校内まで安全に送り届ける体制が整うのか。

・現在の羅臼幼稚園の建物は、統合後どのように活用されるのか。

・春松小学校はもとも幼小一貫校を目指して建設



されたが、新たに一貫校を作る必要があるのか。春松小学校の建物を社会教育施設として利用することが、本当に地域住民にとって使いやすい施設となるのか、今後しっかりと示していただきたい。

これらの意見からもわかるように、今後の行政の動向に注視し、引き続き適切な対応を求めていきます。



# 議会懇談会

9月20日（羅臼町商工会青年部）

## 観光客にやさしい町にしてほしい

### ごみ問題について

ごみのポイ捨てが大変多くなっており、対策が必要だと考えます。

観光客が使いやすいごみ箱を設置するべきだと思います。例えば百円を入れると入口が開き、ごみを入れると閉まるという仕組みの物を設置できれば使いやすいのではないのでしょうか。

道路や港などに捨てられたごみは、景観を損ねるばかりではなく、環境破壊に繋がるので早く対策をしてほしいです。

### トイレについて

観光客が使えるトイレがあまりにも汚れがひどく、臭いもきつく、入っても使用せずに出てくる人がいるほどです。綺麗な水洗シャワートイレにして、清潔感のある町、綺麗な町というイメージにするべきです。トイレが汚れていると町の印象が悪くなると思います。

### 駐車場について

町中に車を止められない、港側の駐車場を観光客がわかりやすく看板を増やし利用しやすくしてほしい。歯医者前を観光客の駐車場に開放すべきです。

中心地の空き家・土地を羅臼町で買い取り、町民も観光客も利用できる駐車場にしてほしいです。

### 空き家について

見た目が悪い上、危険を伴うほどの建物が町中に見受けられるので、羅臼町で買い取り、新しい建物を建てて活性化を図ってほしい。

### 議会について

ライブ配信（YouTube）で流しているようですが、町民に周知されていない上に、ホームページも入りづらいため、誰でもすぐに見られるようにしてほしい。これからは携帯電話で、

すぐ町の情報がわかるようにしないと観光客が入ってこない。

### 町に対して

〔二校一園化について〕  
もっと長い期間をかけて話し合いをするべきだったと思います。

残った校舎の使い道をはっきりしてほしい。

通学手段をもっと考えなければならぬと思う。

町営バスを走らせれば、どちらの学校を残しても大丈夫なのではないですか。

### 〔就職問題について〕

町内に働く職場が少ないために、羅臼高校卒業後に自分の納得できる就職先が決まらないため、町外へ出て行ってしまふ。

自分で起業する事が出来るように、町が個人に支援金を出してほしい。

現在商売をやっている人が、この先アップデート出来るように、町の支援が必

要だと思えます。

### 〔町民の補助金について〕

町外の方が羅臼町で個人住宅を建てる場合には補助金が出るらしいのに、町民に対しては補助金が一切出ないのはおかしい。

羅臼町に住み続けている若者に対しては、特に手厚く支援をしてほしいと思います。



## 議会の動き

### 8 月

8日	議会運営委員会	
8日	令和6年第3回臨時会	
15日	羅臼忠魂碑護持奉賛会慰霊祭	議長
19日	北方四島羅臼洋上慰霊	議長・副議長
23日	北方領土返還要求北海道・東北国民大会 及び啓発街頭行進（札幌市）	議長
28日	らうす餐荘地鎮祭	議長・副議長
28日	羅臼町議会議員研修会	
31日	故郷札幌らうす会交流会	議長

### 9 月

4日	議会運営委員会	
9日	議会運営委員会	
10日	令和6年第3回定例会（1日目）	
11日	経済文教常任委員会	
11日	総務民生常任委員会	
12日	議会運営委員会	
12日	令和6年第3回定例会（2日目）	
20日	広聴広報常任委員会	
20日	議会報告会	
24日	議員と高校生との懇談会	
28日	第1回知床らうす産業祭羅来楽 オープニングセレモニー	議長

### 10 月

4日	議員と高校生との懇談会	
7日	第1回決算特別委員会	
10日	道東4地区管内町村議会議長会連絡協議会 （白糠町）	議長
17日	第2回決算特別委員会	
18日	第3回決算特別委員会	
21～23日	地熱発電に関する先進地事例調査 （福島県・山形県）	



## 敬老会・高齢者の集い参加

九月八日（日）、羅臼小学校を会場に令和六年敬老会・第十四回高齢者のつどいが開催され、議会議員七名と湊屋町長・川端副町長による「知床いぶき樽」をアレンジした「楽しい盆踊り」演奏を石崎教育長の司会のもと披露しました。

三日間の練習ではありましたが、元「知床いぶき樽」演奏者片山由香さんと川端美香さんの指導の下、コミュニティセンターで練習に励んできた成果を、当日集まった敬老会出席者一七〇名の前で披露しました。



## 編集を終えて



九月の定例会から一般質問の動画配信を始めました。

すでにご覧になった方もいると思います。

動画配信は皆様方が議会を傍聴する機会が少なくても、自宅に居てもパソコンや携帯電話で好きな時に議会の様子をご覧いただけるようにしたものです。

動画をご覧いただく際は、YouTubeのサイトで羅臼町議会のチャンネルにアクセスして下さい。

羅臼町議会では、議会活動を「議会だより」で広報していますが、より多くの方に議会を知っていただくため、YouTubeによる情報発信を続けていきますので宜しくお願致します。